

文化財の多言語解説等による国際発信力強化の方策
に関する有識者会議の設置について

1. 趣旨

「明日の日本を支える観光ビジョン」及び 2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催等を踏まえ、我が国の歴史・文化の魅力を訪日外国人観光客に感じていただけるよう、文化財の国際発信力を強化することが必要であると考えられる。このため、本年 7 月に取りまとめた「文化財の英語解説のあり方について」も踏まえて、全国各地の文化財の多言語解説整備を更に加速するための方策や文化財の国際発信力強化に必要な取組を検討する。

2. 検討事項

- (1) 文化財の国際発信の強化方策について（文化財の多言語表記の在り方を含む）
- (2) 文化財解説の多言語化を促進するための支援方策について
- (3) その他

3. 検討方法

- (1) ヒアリング
 - 優良事例の実践者
 - 文化財所有者
 - 観光関係者
 - ICT 関係者 等
- (2) 文化庁等行政説明及びこれに基づく議論

4. 組織

別紙 2 のとおり

5. 検討期間

平成 29 年 2 月～平成 29 年 7 月

6. 庶務

文化庁文化財部伝統文化課